

■コメント

1. 手足口病

定点当たり3.71人と、前週の約1.9倍に増加しました。

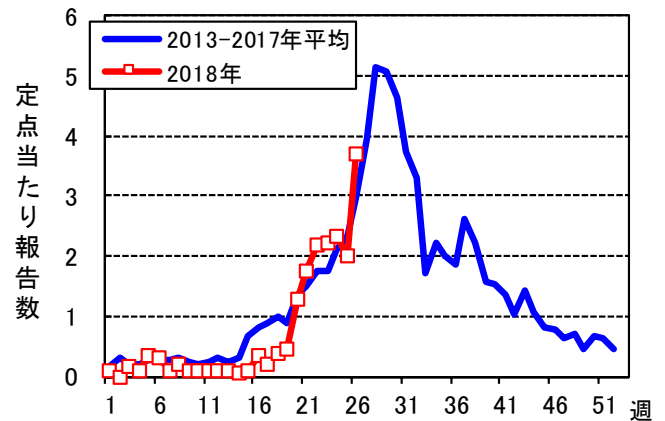
手足口病は、口の中の粘膜や手足に水疱性の発しんが出るウイルス性の感染症です。乳幼児を中心に夏季に流行しますので、保育園や幼稚園などの集団生活の場では特に注意が必要です。

回復後も2～4週間程度は便中にウイルスが排泄されますので、手洗いの励行、オムツの適切な処理を心がけるなど、感染予防対策を徹底しましょう。

2. 日本紅斑熱

1件の報告があり、今年の累計は3件となりました。

手足口病の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	-	-	0.01		小児科	流行性耳下腺炎	3	0.13	0.83	
	咽頭結膜熱	13	0.54	1.00		眼科	RSウイルス感染症	24	1.00	0.07	↑
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	60	2.50	2.27	↗	眼科	急性出血性結膜炎	6	0.75	0.05	
	感染性胃腸炎	139	5.79	5.33	↗	眼科	流行性角結膜炎	5	0.63	1.03	
	水痘	7	0.29	0.67		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	89	3.71	2.98	↗	基幹	無菌性髄膜炎	-	-	0.09	
	伝染性紅斑	1	0.04	0.27		基幹	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.23	
	突発性発しん	6	0.25	0.59		基幹	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	33	1.38	1.62	↗	基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減

微増減 ↖ ↕ 前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減

横ばい ⇐ ⇒ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	71	男性(40歳代)
4	日本紅斑熱	1	3	女性(60歳代)・市外
4	レジオネラ症	2	16	男性(40歳代)・1人、男性(80歳代)・1人
5	後天性免疫不全症候群	1	5	男性(40歳代)・感染者
5	梅毒	3	56	男性(10歳代)・1人、男性(30歳代)・1人、男性(40歳代)・1人
5	播種性クリプトコックス症	1	1	男性(50歳代)
5	百日咳	2	21	女性(10歳未満)・1人、男性(40歳代)・1人

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎	（ロタウイルス） 感染性胃腸炎
報告数	広島市	第22週	7	23	72	159	5	52	2	11	28	3	6	－	5	－	－	1	－	1
		第23週	1	18	80	155	1	53	1	6	43	5	8	2	17	－	－	－	－	－
		第24週	－	27	62	125	10	56	－	8	34	3	10	－	13	－	－	－	－	－
		第25週	－	12	83	115	9	48	－	9	30	5	10	－	9	－	－	－	－	－
		第26週	－	13	60	139	7	89	1	6	33	3	24	6	5	－	－	－	－	－
定点 当たり	広島市	第22週	0.19	0.96	3.00	6.63	0.21	2.17	0.08	0.46	1.17	0.13	0.25	－	0.63	－	－	0.14	－	0.14
		第23週	0.03	0.75	3.33	6.46	0.04	2.21	0.04	0.25	1.79	0.21	0.33	0.25	2.13	－	－	－	－	－
		第24週	－	1.13	2.58	5.21	0.42	2.33	－	0.33	1.42	0.13	0.42	－	1.63	－	－	－	－	－
		第25週	－	0.50	3.46	4.79	0.38	2.00	－	0.38	1.25	0.21	0.42	－	1.13	－	－	－	－	－
		第26週	－	0.54	2.50	5.79	0.29	3.71	0.04	0.25	1.38	0.13	1.00	0.75	0.63	－	－	－	－	－
	全国	第24週	0.08	0.83	2.88	6.40	0.37	1.23	0.23	0.54	0.49	0.18	0.34	0.02	1.00	0.02	0.02	0.14	0.01	0.09
		第25週	0.09	0.79	2.89	6.07	0.39	1.24	0.35	0.54	0.64	0.19	0.36	0.03	0.93	0.02	0.04	0.13	－	0.06

* 百日咳は、2018年1月1日から5類感染症(全数把握疾患)に変更になりました。

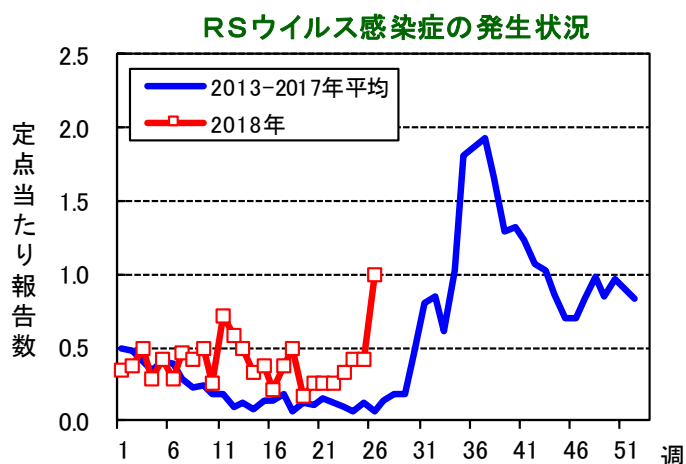
■新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.8) 頭痛	8	男	2018/05/27	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型
その他の呼吸器疾患	発熱(38.7) 気管支炎 肺炎	0	男	2018/05/07	鼻汁	ライノウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市におけるRSウイルス感染症の発生状況について



定点当たり1.00人と、前週の2.4倍に増加し、例年同時期に比べて多くなっています。

RSウイルス感染症は、RSウイルスによる急性呼吸器感染症です。症状は、軽いかぜのようなものから細気管支炎や肺炎などの重篤なものまでさまざまです。特に、生後数ヵ月までの乳児が初感染した場合は重症化しやすいため、注意が必要です。

手洗いの励行や咳エチケットなど、感染予防対策を心がけましょう。

【参考】厚生労働省 RSウイルス感染症Q&A
https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
 TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2018年第26週(6月25日～7月1日)